

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法					オプション		
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考		1D	2D / W2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			46サイズ	46サイズ
H28/9～現在	LA800S系 LA810S系	ワイド2D窓口付車	オーディオレス車 注1	Wモデル	W2D	×	KJ-D206DK①	注3	6,000円	注3,4,5 6,7,20	—	◎	注4,5,6,20
				標準モデル	W2D	×	KJ-D86D②	注8	4,500円	注5,7,8 9,10 20	—	◎	
				標準モデル	2D	×	KJ-D86D②	注8	4,500円	注4,5,6 7,8,11 20	◎	◎	注4,5,6,20
			D.OPのワイド2Dナビ/オーディオ付車	Wモデル	W2D	×	RD-Y101DK	注12	5,000円	注4,5,6 7,12 13,20	—	◎	
				標準モデル	W2D	×	KJ-D86D②	注8	4,500円	注4,5,6,7 8,14,15 16,20	◎	◎	注4,5,6,20
				標準モデル	2D	×	KJ-D86D②	注8	4,500円	注4,5,7 17,18 19,20	—	—	

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口に純正ブラケットなし)です。
- (注2) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」を使用して、ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合。
- (注3) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、ブラケット、ダイレクト接続ハーネス、ネジ類等を同梱している取付キット KJ-D206DK①を使用します。
- (注4) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を除く)の場合、およびディーラーオプションのステアリング運動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CW902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CW901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CW900等)に接続できる端子形状で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、RD-D101BCを使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注6の KJ-Y101SC②の購入は不要となりますが、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルは使用しません。
- (注5) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を除く)の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-D301BA⑥(希望小売価格7,000円、税別)を使用すれば、RCA端子で純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、KK-D301BA⑥を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注6の KJ-Y101SC②の購入は不要となりますが、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル(注10参照)に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。
- (注6) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック付車(パノラマモニター対応を含む)の場合、純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)にはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC②(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注7) メーカーオプションのパノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、車両のフロントカメラ、サイドカメラ、バックカメラは使用できません。
- (注8) KJ-D86D②にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ、および車速信号を取り出すための5Pコネクタ等が同梱されています。また、同梱ブラケットには、ワイドモデル、標準モデルがそれぞれ適した取付位置となるようにネジ穴が用意されています。
- (注9) KJ-D86D②はブラケットのみを使用します。その他は商品の付属品を使用して取付けます(KJ-D86D②に代えて、ディーラーオプションの「ナビ・オーディオ取付キット」を別途購入して使用して取付けることも可能です……その場合は注13をご参照ください)。
- (注10) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブル等を付属しているAVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wは、商品の付属品を使用して取付けが可能です。また、メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、商品に付属のトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注11) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注12) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)で電源ケーブルを付属していない2016年以降発売のサイバーナビ、2015年以降発売の楽ナビを取付ける場合は、取付キット RD-Y101DKを使用します。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードは使用しません。また、メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。
- (注13) 純正ブラケットのステレオ取付用の穴は長穴になっており、ステレオ本体が最も奥寄りの位置となるように取付けます(ステレオ本体を手前寄りに取付けると、クラスター窓内側のリブに少し当たります)。
- (注14) 取付キット KK-Y45DⅡ⑩(希望小売価格3,000円、税別) / KK-Y40DⅡ⑨(希望小売価格2,500円、税別)を使用して取付けることも可能ですが、純正ブラケットを使用し、同梱のパネル(L、R)をステレオ本体に取付ける際は、パネルの取付穴が純正ブラケットに重ならず共締めできないため、ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類を挟んで取付ける必要があります。また、上段側の取付穴部が純正ブラケットに少し当たりますので、パネルの当たる部分の切取加工が必要です。
- (注15) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、純正ブラケットおよび商品に付属のワイド2D窓口専用パネルと配線キット KY-10P⑫(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注16) ディーラーオプションの1DINサイズオーディオ(幅180mm)付車は未調査ですが、取付けに使用している取付パネルが使用可の場合には、配線キット KY-10P⑫(希望小売価格1,500円、税別)を使用してキットレス取付けが可能と思われます。
- (注17) メーカーオプションの純正ナビ装着用アップグレードバック(パノラマモニター対応を含む)の純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車では、オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、取付キットに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルを使用して車両側配線との接続が可能です。なお、RD-Y101DKに同梱している専用アンテナ変換コードは使用しません。
- (注18) ディーラーオプションの8インチナビ付車の場合に交換取付けは可能ですが、クラスターと一体の操作スイッチ類は使用できません。
- (注19) ディーラーオプションの8インチナビ付車は窓口が大きい専用クラスターを使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。
- (注20) ディーラーオプションのステアリング運動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル KK-D302BC⑦(希望小売価格3,000円、税別)使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注5のKK-D301BA⑥の購入は不要となります)。なお、KK-D302BC⑦を使用する際は、ステアリングリモコン接続端子用ミニプラグが分岐されているため、注6の KJ-Y101SC②の購入は不要となりますが、KK-Y201ST⑧との同時使用はできません。また、取付キット RD-Y101DKに同梱の専用20Pステアリングリモコンケーブルや、一部のワイドモデル(注10参照)に付属しているトヨタ車用ステアリングリモコン変換コードは使用しません。






※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

(MOVE CANBUS-1609-DY69-8)

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
 	トヨタ車用配線キット KY-10P [®] が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。  はトヨタ10P車種でKY-10P [®] (1,500円、税別) の適応車種です。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	キットレス欄にこの記号がある場合は、商品に同梱のステアリングリモコン変換コードを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに付属のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) … 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット										注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ					サテライト										
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040									TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510								
5ドア	Fドア		X	X	◎①	X													X	X	X	X										
	インナーパッフル	②	X	X	回																					X⑤	X⑥	X⑥				
	後席側面	③④	X	X	◎①														X	X	X											
<p>※H28/9～現在車の2WD車のラゲッジルームには「TS-WX610A」の取付けが可能ですが、取付けに工夫が必要なため推奨できません(注⑦参照)。</p> <p>① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。</p> <p>② インナーパッフルUD-K719 (希望小売価格18,000円、税別、2個1組) / UD-K619 (希望小売価格9,000円、税別、2個1組) の使用が可。なお、パッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいいため、ガラスを上げた状態で行います。</p> <p>③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。</p> <p>④ インナーパッフルUD-K719/UD-K619は、左右共に車両側鉄板の形状により使用できません(左右の鉄板は非対称形状で、右側は鉄板フレームがあるため取付穴位置が合わず、左側は鉄板穴内のスペースが狭いためパッフルの挿入自体が困難です)。</p> <p>⑤ ブラケットまたはスピーカー本体がルーフトリムに当たるため取付不可。</p> <p>⑥ リアピラー部トリムに取付け自体は可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可。</p> <p>⑦ 全車スペアタイヤの設定はありませんが、2WD車の大容量深底ラゲッジアンダーボックスを外すと床部の鉄板にスペアタイヤ取付用のネジ穴(M8)があり、そのネジ穴を利用して取付け自体は可能です。但し、ラゲッジアンダーボックスが使用できなくなるためデッキボードが前後にガタ付く状態になり、デッキボードとスピーカーの間(約120mm)に別途保持部材を用意してガタ付きをおさえる工夫が必要なため、取付けは推奨できません。なお、4WD車については未調査で取付可否は不明です。</p>																																

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☑	取付可 (別売の「インナーパッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーパッフル」使用)	X	取付不可
⦿	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スペーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。